

平成 28 年度第 2 回スポーツ活用型地方創生研究会 開催プログラム

開催目的

(一財)日本スポーツコミッション(SCJ)では、スポーツを幅広く捉えた上で、その有する機能や効果を活かし、まちづくりや地域づくりにどのように活用していくか、あるいは推進組織としてのスポーツコミッションの創設や活動内容等について、「スポーツコミッション研究会」を平成 23 年度以降開催し、検討してきました。また、昨年 10 月からは、スポーツや健康増進活動を活用した地方創生に資する事業を発掘・提案し、関係者からのアドバイツなどを受け、地方創生のモデル事業として創り出していくための研究会を内閣府等のバックアップのもとで「スポーツ活用型地方創生研究会」として開催してきています。

今回は、平成 28 年度の新型交付金に対応した第 2 回目のスポーツ活用型地方創生研究会の開催で、出雲スポーツ振興 2 1 の白枝氏からまちづくり、地域づくりに資するサイクルツーリズムについてのご講演をいただいた後に、本研究会のテーマである「スポーツを活用した地方創生に資する事業」構築に向けた提案を行います。その後、ディスカッションを行い、モデルとしてふさわしい地方創生事業を実行して行くことを目的として開催します。

開催日時：平成 28 年 5 月 10 日(火曜日) 14 時～17 時

開催場所：(株)日本旅行 本社会議室
〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 10 階

主催：一般財団法人 日本スポーツコミッション(SCJ)

開催内容

1. 主催者挨拶：5 分(14:05～14:10)
木田 悟：(一財)日本スポーツコミッション(SCJ) 理事長
2. 講演：50 分(14:10～15:00)
まちづくり、地域づくりに資する新しいサイクルツーリズムについて
白枝 淳一：NPO 出雲スポーツ振興 2 1 専務理事
3. 提案：50 分(15:00～15:50)
提案：25 分(15:00～15:25)
与論町における女性活躍拠点整備による地方創生事業についての提案
杉本 武紀：SCJ 主席研究員

提案：25 分(15:25～15:50)
ひとりの行動が機会となり、手作りで創り上げた
イベント - 能登半島すずウルトラマラソン - の提案
宮本 貴正：(株)日本旅行 北陸営業部マネージャー
4. ディスカッション：70 分(15:50～17:00)
木田 悟：SCJ 理事長
地方創生事業の捉え方について
まちづくり DMO 形成と地元 NPO との関わりについて
参加者との質疑応答等
5. 閉会挨拶
小嶋 勝衛：(一財)建築・まちづくり協力研究所 理事長

意見交換会：(17:30～19:30)「備長吉兆や日本橋店」で開催：会費：5,000 円